

令和4年度

名古屋大学大学院情報学研究科
心理・認知科学専攻
入学試験問題（専門）

令和3年8月5日

注意事項

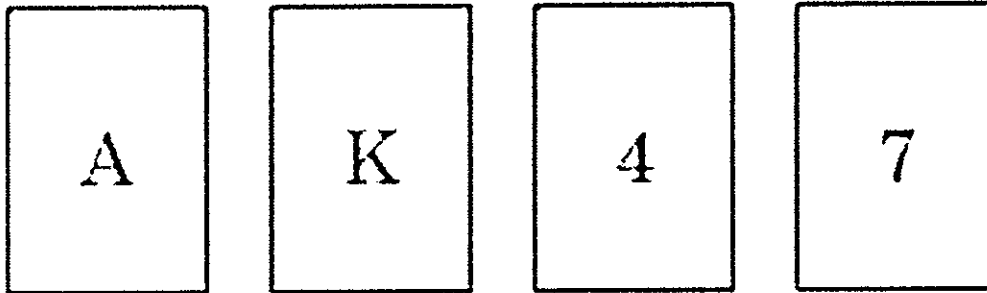
1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはならない。
2. 試験終了まで退出できない。
3. 辞書の持ち込みは認めない。
4. 日本語または英語で解答すること。
5. 問題冊子、解答用紙1枚、草稿用紙1枚が配布されていることを確認すること。
6. 設問A～Eまでの1つを選択して解答すること。なお、選択した設問記号を解答用紙の指定欄に記入すること。
7. 解答用紙の所定の欄に受験番号を必ず記入すること。解答用紙に受験者の氏名を記入してはならない。
8. 解答用紙に書ききれない場合は、裏面を使用してもよい。ただし、裏面を使用した場合は、その旨、解答用紙表面右下に明記すること。
9. 解答用紙は試験終了後に提出すること。
10. 問題冊子、草稿用紙は試験終了後に持ち帰ること。

設問 A

問1 Wasonの^{せんたくかだい}選択課題 (Wason's Selction Task) について、以下の問いに答えなさい。

Wasonの選択課題とは、以下のような課題です。

「4枚のカードがあります。どのカードにも、片面にはアルファベット、別面には数字が書いています。『^{ぼいん}母音 (vowels) の裏側は必ず^{ぐうすう}偶数 (evens) である』ことを確かめるためには、どのカードをめくる必要があるでしょうか？」



(1) この課題の^{せいとう}正答 (correct answers) と、典型的な^{ごとう}誤答 (incorrect answers) の例を示しなさい。

(2) この課題を使って、^{えんえきてきすいろん}演繹的推論 (deductive inference) は意味内容に影響されることを例証した実験の例を示しなさい。

問2 ^{きのうてきこちやく}機能的固着 (functional fixedness) について、以下の問いに答えなさい。

(1) この現象について、具体的に説明しなさい。

(2) この現象が観察される実験の例を示しなさい。

設問 B

1. 次の文章の（ア）～（ク）に当てはまるものを、選択肢①～⑭の中から選べ

人間は、特定の範囲の（ア）の音しか聞くことができない。低いほうでは（イ）から高いほうでは（ウ）までの（ア）の音を聞いている。この聞こえる範囲（range）を（エ）という。この範囲内の（ア）は同じように聞こえるわけではなく、最小の音圧で聞こえる（オ）は、（カ）よりやや（キ）。（ア）が異なる2種類の音を聞き分けられる最小の差異など、知覚的に区別できる最小の物理量（physical quantity）を（ク）という。

- ①高い (high), ②強さ (intensity), ③20 Hz, ④弁別閾 (discrimination threshold), ⑤2000 Hz, ⑥旋律 (melody), ⑦絶対閾 (absolute threshold), ⑧可聴域 (audible range), ⑨200 Hz, ⑩低い (low), ⑪周波数 (frequency), ⑫刺激頂 (stimulus peak), ⑬20000 Hz, ⑭絶対音感 (absolute pitch)

2. 能動的知覚 (active perception) に関する実験と得られた結果について説明しなさい。

3. 視覚的断崖 (visual cliff) に関する実験や得られた結果について説明しなさい。

設問 C

2000年代に入った頃から、社会心理学の各分野において、人々の道徳的な価値意識の内容、そしてこれと関連する心理的過程を考慮に入れた、新しい理論的枠組みや実証研究が生まれた。集団間の対立や葛藤に関する研究分野にも、それは当てはまる。この動向を踏まえて、以下の(1)および(2)に答えなさい。

Since around the beginning of the 2000s, new theoretical frameworks and empirical studies have emerged in various fields of social psychology that take into account the contents of people's moral values and psychological processes associated with them. This is also true in the field of research on intergroup conflict and contentions. Based on this observation, answer the following questions (1) and (2).

- (1) 上記の研究動向が起こる以前に、集団間関係の分野で代表的であった理論を一つ挙げ、その理論の要点を述べなさい。そして、その理論の観点から、どのような過程を経て集団間の葛藤が生起するのかを説明しなさい。

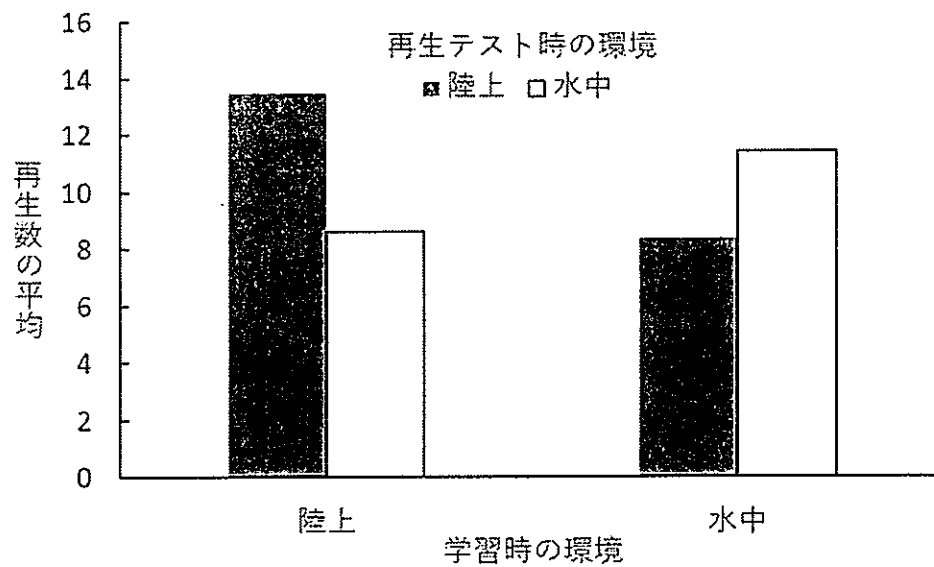
Identify one representative theory in the field of intergroup relations from the era before the above-mentioned shift in research trends took place. Summarize the main points of that theory. Then, from the perspective of that theory, explain the psychological processes through which intergroup conflicts arise.

- (2) 道徳意識に関する主要な社会心理学理論を一つ挙げ、その理論の要点を述べなさい。そして、その理論の観点から、どのような過程を経て集団間の葛藤が生起するのかを説明しなさい。

Identify one major theory in the field of social psychology concerning moral values. Summarize the main points of that theory. Then, from the perspective of that theory, explain the psychological process through which intergroup conflicts arise.

設問 D

下の図は、Godden & Baddeley (1975) の単語の再生記憶に関する実験の結果を示したものである。この実験に関して、以下の全ての問いに答えなさい。



(1) 実験の手続きの概要を述べなさい。

(2) 実験結果の概要を、分散分析の主要な結果（主効果および交互作用）とともに説明しなさい。

(3) 結果から明らかとなった記憶のメカニズムについて、以下のキーワードを使って説明しなさい。

キーワード：符号化, 検索, 手がかり, 文脈, 符号化特定性原理

設問 E

以下の (1)～(3) に回答してください。

(1) 心理尺度を用いた文化比較の問題点を説明してください。

(2) 以下の a～c それぞれに対して、関連する研究内容について触れながら、その概念を説明してください。

- a. 認知的不協和 (cognitive dissonance)
- b. 社会的促進 (social facilitation)
- c. 予言の自己成就 (self-fulfilling prophecy)

(3) 以下の英文は、Cohen らによる論文 (Cohen, D., Kim, E., & Hudson, N. W., [2014].

Religion, the forbidden, and sublimation. *Current Direction in Psychological Science*, 23, 208-214.) から引用したものです。これを読み、以下の問いに答えてください。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

- a. Cohenらが注目し見出したことを日本語で2～3行程度に簡潔にまとめてください。
- b. この研究はある心理学者の古典的な考えにヒントを得ています。その心理学者の名前を述べてください。